



# 四日市看護医療大学 同窓会会報

令和7年10月発行

四日市看護医療大学同窓会事務局

Yokkaichi Nursing and Medical Care University

# Vol.13

## ごあいさつ

平成30年度卒業 塩見 敦哉

秋風の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

今年度、四日市看護医療大学同窓会会長を務めさせていただきます。9期生の塩見敦哉です。よろしくお願いいたします。

本校に臨床検査学科が新設されて早いもので5年が経ちました。看護学科、臨床検査学科ともに多くの卒業生が医療や福祉に関わる現場で日々活躍されていることと思います。また仕事だけではなく、家庭を築き育児に励んでいる方もいると思います。ときに忙しく悩むこともあると思いますが、卒業生の皆様の力になれる同窓会になればと思っているので気軽に意見や相談などお待ちしております。

今年度の同窓会役員会にて、昨年度看護学科の国家試験対策としてeラーニングを導入し、その結果国家試験の合格率が向上したと伺いました。同窓会では同窓会費を卒業生へのサポートだけではなく在校生の支援にも活用しています。大学の同窓会ホームページからも同窓会の活動内容を知ることが出来るので是非一度見ていただければと思います。

短い挨拶にはなりますが、より良い同窓会運営ができるように同窓会役員一同、一生懸命務めさせていただくのでよろしくお願いいたします。



# キャリア支援の取り組み

## 看護学科 豊田 妙子 教授

卒業生のみなさまご存じのように、本学は高い就職内定率、国家試験合格率を保持してまいりましたが、入学時に新型コロナウイルス感染症影響下にあった2年間は、国家試験合格率が残念な結果がありました。大学生として一步を踏み出す重要な時期に、登学が叶わず、対面での支援・指導を実施することに多大な制限がかかっておりました。教職員も手探り状態でありながらも、授業や様々な支援を工夫しましたが、結果としての国試合格率は低迷状態でした。

一方、コロナ禍を経験したおかげでICTの活用は進み、国家試験対策等もWebの活用がすすんでまいりました。本学でも、同窓会様からのご支援を頂戴し、e-learningを導入させていただきました。おかげさまで、国家試験合格率も以前の水準に戻すことができました。同窓会のみなさまには厚く御礼申し上げます。

卒業生のみなさまのご活躍をお祈り申し上げますとともに、今後とも後輩たちへのご支援のほどお願い申し上げます。

## 臨床検査学科 小菅 優子 准教授

検査学科キャリア支援委員会では大きな2本柱で活動を行っています。①国家試験対策では段階を踏んで学修進捗状況を確認する為、2年次から実力試験、3年次から学外模擬試験を開始し、4年次では学外・学内模擬試験を含め、毎月の模擬試験の実施と補講等でのフィードバックを行いながら、国家試験受験に向けて準備を進めています。②就職支援対策は、2年次の履歴書作成から支援を開始しています。就職活動まで時間がある時期ですが、履歴書を書くことで学生時代に何を身に付けるかが見えてきているようです。3年次

からは本格的に就職試験の準備として小論文対策や面接練習など多岐にわたった講座を開講し、4年次の本番に備えています。

今年度からは「求人受付NAVI」を取り入れ、求人検索から進路報告、後輩たちへの活動体験記など一連の就職活動の流れを一本化する就職活動の支援が可能となります。

今後、卒業生の方々からも後輩達に就職活動の体験記などのお話しの機会を企画していきたいと考えています。今後ともよろしくお願いいたします。

## 新同窓会役員紹介 今年度より同窓会役員が一新されました。どうぞよろしくお願いいたします。

|        |                     |
|--------|---------------------|
| 会長     | 塩見 敦哉 (看9期生/H30年度卒) |
| 副会長    | 松浦 美月 (看11期生/R2年度卒) |
| 〃      | 赤桐 夏音 (看14期生/R5年度卒) |
| 理事(書記) | 山田 怜奈 (看13期生/R4年度卒) |
| 〃      | 柴原 七優 (臨1期生/R5年度卒)  |
| 理事(監査) | 下田 楓子 (看8期生/H29年度卒) |
| 〃      | 伊藤 優 (看10期生/R元年度卒)  |
| 理事     | 水谷 優介 (看12期生/R3年度卒) |
| 〃      | 加藤 りほ (看14期生/R5年度卒) |

|         |                     |
|---------|---------------------|
| 理事      | 近藤 未悠 (臨1期生/R5年度卒)  |
| 〃       | 大橋 琉那 (看15期生/R6年度卒) |
| 〃       | 大葉有梨沙 (看15期生/R6年度卒) |
| 〃       | 松永 紗季 (看15期生/R6年度卒) |
| 〃       | 伊藤 真菜 (臨2期生/R6年度卒)  |
| 〃       | 前田 脩翔 (臨2期生/R6年度卒)  |
| 事務局(会計) | 山口 鎮 (教学課)          |
| 〃       | 中村 文香 (教学課)         |

## 同窓会メッセージ

看護師 和田 悠加 (令和3年度卒) 市立四日市病院

私は市立四日市病院のICUで勤務しています。ICUでは術後の患者や人工呼吸器などの機器を装着した重症患者の看護をしています。入職当初は重症患者を受け持つ重圧で押し潰されそうになることもありましたが、周りの方々に支えられてICU看護師として4年目になりました。

今ではプリセプターとして新人の教育にあたっています。ICUに入られる患者は生命の危機に瀕した重症な状態であり、患者やそのご家族も不安でいっぱいだと思います。そのため高度な知識や看護技術を身に付けより良い看護を提供することはもちろん、患者やご家族の不安に寄り添い支援できるように、これからも自己研鑽を重ねていきたいと思っています。

また、自分が得た知識・技術を後輩にも伝えていき、私先輩方に育ててもらったように後輩を育てて一緒に成長していけるよう努めていきたいと思っています。

看護師 杉山 友菜 (令和元年度卒) 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院

私は日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院に勤務し、今年で6年目になります。入職後は造血細胞移植センターで、白血病などの血液疾患に対する抗がん剤治療や骨髄移植・臍帯血移植を受ける患者さんと関わってきました。難しい分野ではありますが、深く寄り添うことができ、大きなやりがいを感じていました。

昨年からは念願の小児科で働いています。在学中に所属していた「くれよんサークル」での経験を活かしながら、日々子どもたちと関わる時間を大切にしています。

小児科でも血液や腫瘍疾患の患児が多く、移植を受けるお子さんもいます。今年度は学会に入会し、移植後の長期フォローアップに関する研修を受講予定で、認定取得を目指しています。

子どもたちの成長を見守りながら、自身も専門性を高め、さらに成長していけるよう、日々努力しています。

**看護師 文平 奏** (旧姓：佐久間) (令和2年度卒) 市立四日市病院

私は現在、市立四日市病院の血液内科病棟で勤務しており、今年で5年目を迎えます。血液内科では、抗がん剤治療を目的として入退院を繰り返す患者さんが多く、長期間にわたって関わる機会が多いことが特徴です。

日々の業務では、抗がん剤の取り扱いや感染対策など専門的な知識や技術が求められる一方で、患者さんの生活や心理面への寄り添いも同じくらい大切だと感じています。治療に伴う身体的・精神的な負担は大きく、少しでも安心して過ごしていただけるよう、日々の声かけや関係づくりを大切にしています。また、退院後の生活を見据えた支援にも力を入れており、退院調整チームや医師、看護師、薬剤師、地域の社会資源など、多職種と連携しながら患者さんを支える体制づくりにも取り組んでいます。つらい治療に前向きに向き合う患者さんの姿に、私自身が励まされることも多く、看護師としてのやりがいを日々感じています。今後はさらに知識や経験を深め、後輩指導にも積極的に関わりながら、患者さんにとって安心できる存在を目指していきたいです。

**看護師 佃 萌音** (令和5年度卒) 市立四日市病院

私は市立四日市病院の循環器・心臓血管外科病棟の2年目看護師です。急性期病院であることに加えて、入退院が激しく急変リスクも高い病棟と言われており、日々忙しく緊張感を持って働いています。一つひとつの判断、行動に重大な責任が伴い、安全な看護を提供するための知識・技術の重要性を実感しています。まだまだわからないことや判断に困ることは必ず先輩に相談や質問をしながら業務や看護を進め、後に振り返って身につけていくことを大切にしています。

2年目の現在は、1年目ではなかなか意識できなかった、患者さんやその家族のニーズに応じた看護も考えられるようになってきました。日々の会話やケアの中、家族や専門職との関わりなど、患者さん自身や周りの環境に応じた看護ができるよう努めています。大学とは違い、1日何人もの患者さんを受け持つ中で個性のある看護を提供する難しさも実感しています。一方で、大学で授業や実習を通して1人の患者さんと時間をかけて向き合ったことが大切な基礎になっているとも感じています。

今後も自己研鑽に励み、患者さんに安心して頼っていただけるような看護師を目指していきます。

**保健師 大野 菜々子** (旧姓：袴田) (平成25年度卒) 開業保健師

私は第3次救急指定病院にて呼吸器病棟および手術室に勤務し、慢性疾患の急性増悪や術前後の全身管理を通して、生活習慣病の背景にある医療課題と向き合う中で「予防」の重要性を実感し、産業保健という新たなフィールドに挑みました。産業保健師としては、働く人の健康保持・増進に加え、健康経営の視点から組織全体の生産性向上やリスクマネジメントに取り組んできました。また、保健業務のICT化や業務フローの整備にも携わり、質と効率の両立を図る中で、医療従事者としての視点とは一見異なる業務改善やシステム思考の重要性に気づき、視野を広げることができました。こうした経験が、現場支援への手応えとともに、やりがいへとつながっています。現在は開業保健師として複数の事業所と契約し、産業保健体制の立ち上げ支援、衛生委員会の運営、システム管理支援などの活動を行っています。今後も臨床で培った力を生かし、事業所に合わせた柔軟な支援と多職種連携を通じて持続可能な健康づくりに貢献していきたいと考えています。

**保健師 川邊 涼夏** (令和3年度卒) 桑名保健所

大学卒業後、三重県の保健所で勤務し、津保健所では感染症対策に従事しました。特に新型コロナ対応では、不安を抱える多くの方々への支援に追われる中でも、言葉がけを工夫し、少しでも安心してもらえるよう努めました。

現在は桑名保健所で、精神疾患や難病を抱える方の相談支援や災害対策に取り組んでいます。他機関との連携を重視し、多様化する課題に対応できる支援体制づくりを目指しています。

今後も地域の声に耳を傾け、施策につなげられる保健師を目指していきたいです。

**助産師 鷺山 裕奈** (令和4年度卒) 宮崎産婦人科

大学卒業後、総合病院のNICUで勤務し、現在は宮崎産婦人科で助産師として、妊婦健診・分娩助産・産後ケアなど幅広い支援を行っています。NICUでの経験は、ハイリスク妊娠や早産への理解を深め、母子の変化を早期に察知する力にもつながっています。多くの出産に立ち会う中で、妊婦さん一人ひとりに寄り添うケアの大切さを実感し、日々学びを重ねています。今後も臨床の現場で経験を積み、より質の高い助産ケアを提供できるよう努めていきます。

**助産師 赤桐 夏音** (令和5年度卒) 市立四日市病院

私は大学卒業後、市立四日市病院に就職しこの4月で2年目を迎えました。私の所属している産婦人科病棟には、出産を控えた産婦だけでなく、治療妊婦や婦人科疾患の治療を行う女性も入院しています。命が誕生する場面に立ち会うこともあれば終末期を迎えた患者さんに携わることもあり、幅広い年齢層の患者さんを対象に看護を行っています。入院している患者さんは、様々な思いを抱きながら入院生活を送っており、少しでも不安を軽減できるように、一人一人の患者さんと向き合い、患者さんの声に耳を傾けることを心がけています。働く中で自身の無力さや大変だと感じることも多いですが、患者さんからの言葉や笑顔に助産師としてのやりがいを感じています。今後も助産師として成長し、患者さんに安心感を提供できるよう自己研鑽に励んでいきたいと思えます。

**臨床検査技師 黒崎 ののか** (令和5年度卒) 静岡市立静岡病院

私は静岡市立静岡病院で臨床検査技師として働いています。配属は生理機能で、心電図や肺機能、神経伝導速度、エコー検査などを行っています。大規模病院で様々な疾患や症例を検査することで、幅広い知識と高い技術を身につけることが目標です。心電図では、緊急の対応が必要なパニック値の患者さんも見られるので、一つ一つの検査を迅速かつ正確に行うことが重要です。検査の中では1番患者さんと接する時間が長いからこそ、『検査』を通して、しっかりと患者さんと向き合い、最善の医療を提供できるよう、日々努力していきます。

**臨床検査技師 伊藤 真菜** (令和6年度卒) 市立四日市病院

私は、地元の地域医療を支える臨床検査技師を目指し、地域医療の中核を担う市立四日市病院で働いています。私は、生理検査室に所属しており、主に心電図等の業務に携わっています。職場では、日々たくさんの症例や患者さんに向き合う先輩方をみて自分の未熟さを痛感します。ですが、同時に先輩方のように職種を問わず周りの方から信頼され、活躍できるようになりたいと向上心が湧いています。まだまだ学ぶことはたくさんありますが、これからも患者さんと接していく中で、検査にやりがいをもって取り組んで行こうと思えます。

四日市看護医療大学大学院 看護医療学研究科(看護学専攻・臨床検査学専攻 修士課程)院生募集してます！

■研究科・専攻および入学定員

| 研究科      | 専攻 (課程)           | コース     | 専攻分野・領域   | 入学定員 |
|----------|-------------------|---------|---|------|
| 看護医療学研究科 | 看護学専攻<br>(修士課程)   | 修士論文コース | 看護学基盤分野<br>基礎看護学<br>在宅看護学<br>看護管理学<br>産業看護学・公衆衛生看護学分野<br>産業看護学<br>公衆衛生看護学<br>看護学実践分野<br>母子支援看護学<br>急性看護学<br>慢性看護学<br>老年看護学<br>精神看護学 | 5名   |
|          |                   |         | 専門看護師<br>(CNS) コース  |      |
|          | 専攻 (課程)           |         | 分野  | 入学定員 |
|          | 臨床検査学専攻<br>(修士課程) |         | 病因解析学分野<br>病態機能検査学分野  | 5名   |

■募集人員および試験日程

| 区分  | 募集人員 (I期を含む) |         | 出願期間                            | 試験日               | 合格発表              |
|-----|--------------|---------|---------------------------------|-------------------|-------------------|
|     | 看護学専攻        | 臨床検査学専攻 |                                 |                   |                   |
| II期 | 一般選抜         | 5名      | 2026年<br>2月6日(金)~2月16日(月) 締切日必着 | 2026年<br>2月21日(土) | 2026年<br>2月27日(金) |
|     | 社会人特別選抜      |         |                                 |                   |                   |

- 卒業生特典
1. 入学検定料 35,000円 ⇒ 25,000円
  2. 入学金 200,000円 ⇒ 100,000円
  3. 授業料 750,000円 ⇒ 375,000円
- ※授業料は就業年限2年の場合の年額

決算報告書 (令和6年4月1日~令和7年3月31日)

|      | 費目     | 決算         | 摘要                          |
|------|--------|------------|-----------------------------|
| 収入の部 | 会費収入   | 5,280,000  | 同窓会費176名分<br>(看護121名、臨検55名) |
|      | 雑収入    | 12,110     | 貯金利息                        |
|      | 当期収入合計 | 5,292,110  |                             |
|      | 繰越金    | 27,951,011 | 前年度より                       |
|      | 合計     | 33,243,121 |                             |

|         | 費目               | 決算        | 摘要                          |
|---------|------------------|-----------|-----------------------------|
| 支出の部    | 会員相互の親睦・扶助に関する事業 |           |                             |
|         | ホームページ管理費        | 199,540   | ホームページ運用管理                  |
|         | 卒業生へのサポート        | 16,126    | 地域で働く卒業生の会、<br>在学生交流会       |
|         | 卒業生への記念品贈呈       | 271,436   | 令和6年度卒業生記念品<br>176名分        |
|         | 個別同窓会援助費         | 72,334    | 同窓会役員お礼の品                   |
|         | 同窓会報、会員名簿に関する事業  |           |                             |
|         | 同窓会報発行費用         | 633,877   | 印刷関係(会報印刷・葉書・<br>封筒)・送付代    |
|         | 母校への後援に関する事業     |           |                             |
|         | 教育支援関連費用         | 0         |                             |
|         | 母校応援費            | 297,770   | 国試対策e-ラーニング導入費              |
|         | 同窓会運営に関する事業      |           |                             |
|         | 事務運営費用           | 1,860     | 郵送代                         |
|         | 總會費用             | 0         |                             |
|         | 会費費用             | 88,440    | 暁学園連合同窓会会費<br>令和6年度卒業生176名分 |
|         | 会議費用             | 6,816     | お茶・お菓子代                     |
|         | 予備費              | 2,289     | 業務引継ぎ挨拶(お菓子)                |
|         | 当期支出合計           | 1,590,488 |                             |
| 次年度へ繰越金 | 31,652,633       |           |                             |
| 合計      | 33,243,121       |           |                             |

令和7年度  
四日市看護医療大学  
同窓会総会案内

日時：令和7年10月25日(土)  
13:00~14:30(予定)

場所：四日市看護医療大学  
本館3階30C教室  
※Zoomでの参加も可能

内容：特別講演、同窓会の活動報告、  
同窓生の交流

同窓会役員募集中!!!!

皆様の中で一緒に同窓会活動を盛り上げてくれる方を大募集しております。母校を盛り上げたい！イベントの開催や祭好きなど、興味・関心のある方は大学教学課へご連絡ください。

電話番号：059-340-0703

メールアドレス：kyogaku@y-nm.ac.jp

